



主への応答礼拝

2022

応答の手引き

本郷台キリスト教会 主への応答礼拝 2022

応答の手引き

私は主が言われる声を聞いた。
「だれを、わたしは遣わそう。だれが、われわれのために行くだろうか。」
私は言った。
「ここに私がおります。私を遣わしてください。」
イザヤ書 6章8節

目次

目次	2
応答にあたって	3
ミッション 3000 と 10×10	4
広い意味での教会	5
宣教について	5
戦略的宣教プロセス	6
①宣教についての応答	8
②礼拝奉仕についての応答	10
③教会の働きを支える奉仕についての応答	11
④献身についての応答	11

応答にあたって

主は、私たちを宣教の働きに遣わし、教会を通して、神のみこころがこの地になされることを願っておられます。主は、私たちをどこに召し、どのように仕えることを望んでおられるでしょうか。私たちのために惜しみなくご自身を与えてくださった主に、私たちも感謝をもって応答していきましょう。

1. 「応答の手引き」をよく読み、書き込みながらみこころを求める。

応答に際しては、この「応答の手引き」をよく読み、ご自身で書き込んだり、印をつけながら祈り、黙想し、神様のみこころに耳を傾けていけるように取り組んでみてください。応答の手引きの前半には、教会のビジョンであるミッション 3000、そして 10x10 について触れてあります。また礼拝メッセージ中にご紹介した戦略的宣教プロセスについても載せてありますので、ご自身の働きが広い意味の教会の中でどの様な意味を持つのか思いを巡らすのにお用いください。

2. 教会ファミリーや身近な方々と分かち合い、互いのために祈る。

それぞれが示されていることを、できる限り教会ファミリーや身近な方々と分かち合い、ともにお互いのために祝福を祈り合う時間を持ってください。

3. 「応答用紙」に応答内容を書き込み、教会に提出する。

別紙の「応答用紙」に応答内容を書き写し、下記のいずれかの方法で教会にご提出ください。なお、「応答用紙」は、教会事務室、礼拝堂に設置してありますが、ホームページから PDF また Word ファイルをダウンロードして各自で印刷することも出来ます。

応答用紙提出方法

- ・手書きで記入して、「主への応答提出箱」に提出。または、FAX で送付。
- ・上記ダウンロード時に Word ファイルを選び、パソコンで入力してメールで送信。

主への応答礼拝：2022 年 2 月 27 日（日）

応答用紙提出期限：2022 年 3 月 13 日（日）

なお、応答用紙はリーダーシップチームで共有し、個別の応答内容に関しては、牧会者の承認のもと該当箇所を担当部署のリーダーにも共有させて頂くことをあらかじめご承知おきください。

上記期限を過ぎても、主への応答・奉仕の希望等は随時受け付けますが、この期間の間に応答ができるように、祈り求めています。

ミッション 3000 & 10×10

ミッション 3000 は単に 3000 人教会を目指すというビジョンではなく、**地域社会にインパクト**を与え、世界宣教に繋がっていった**初代教会の在り方**をモデルとする本郷台キリスト教会に与えられたビジョンです。

彼のことばを受け入れた人々はバプテスマを受けた。その日、3000 人ほどが仲間に加えられた。彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。すべての人に恐れが生じ、使徒たちによって多くの不思議としるしが行われていた。

信者となった人々はみな一つになって、一切の物を共有し、財産や所有物を売っては、それぞれの必要に応じて、皆に分配していた。そして、毎日心一つにして宮に集まり、家々でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし、神を賛美し、民全体から好意を持たれていた。主は毎日、救われる人々を加えて一つにくださった。

使徒の働き 2 章 41 ~ 47 節

ミッション 3000 の牧会に対する理念は、マタイ 9:35-38 です。

それからイエスは、すべての町や村を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病気、あらゆるわずらいを癒やされた。また、群衆を見て深くあわれまれた。彼らが羊飼いのいない羊の群れのように、弱り果てて倒れていたからである。

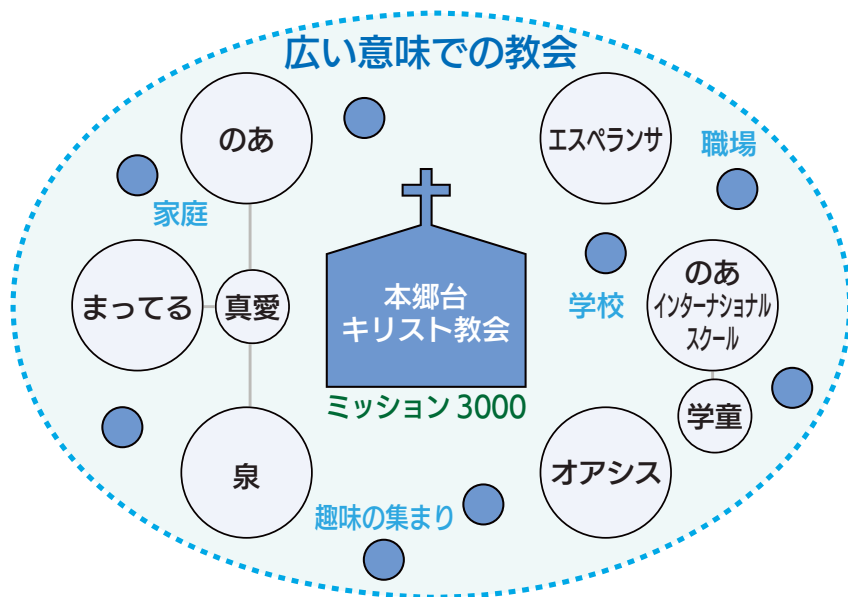
そこでイエスは弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫の主は、ご自分の収穫のために働き手を送ってくださるように祈りなさい。」

マタイの福音書 9 章 35 ~ 38 節

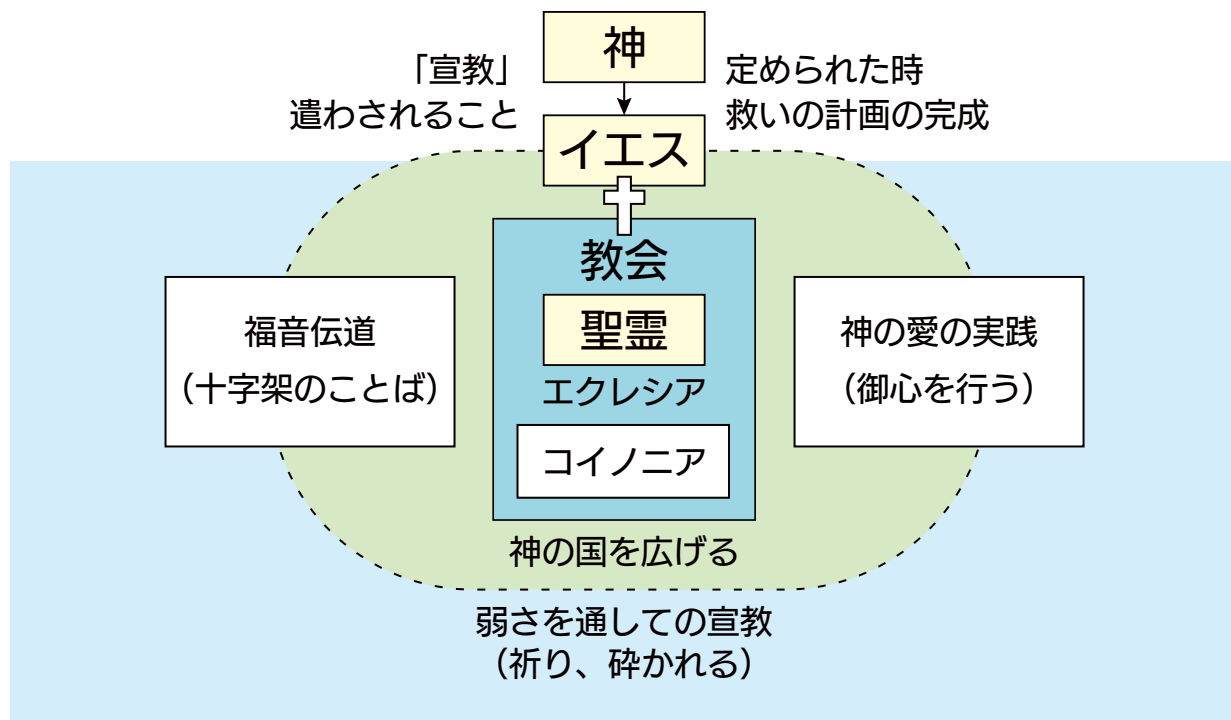
教会がどんなに成長しようとも数字を追うのではありません。**イエス様が常に目の前の一人の必要に目を留められた**ことを覚え、3000 という数字の前に決して**一人の魂がおろそかにされてはいけない**ことを心に刻みます。

また **10×10** は、2013 年末に与えられた、**2024 年までに 10 倍の祝福・成長が日本の教会に与えられる**というビジョンです。本郷台キリスト教会の祝福だけでなく、**日本の諸教会の一致と祝福のために仕えていく**こともいつも心に留めておきましょう。

私たちは、**ミッション3000**のビジョンから生まれた「地域に仕える働き」も、教会に集う方々が遣わされているそれぞれの場所（家庭、職場、学校、趣味の集まり等）も**広い意味での教会**ととらえます。



宣教とは、神のみこころがなされていない所に遣わされ、**神の愛の実践**と**福音伝道**によって神の国を広げることです。宣教は、**私たちの弱さ**を通して**神が働かれる**ことです。したがって、私たちはキリストの姿にならば、**従順と謙遜**によって自分自身を差し出し、常に**祈り**、神の前に**砕かれる**必要があります。そのとき神は、私たちに**みこころのままに志を立て**させてくださり、事を実現してくださいます。



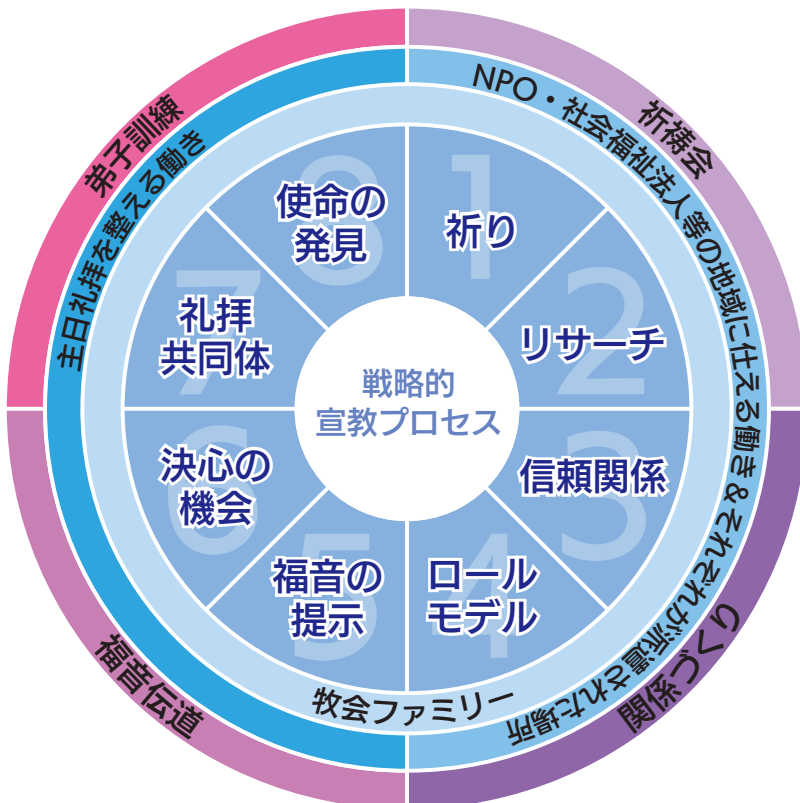
戦略的宣教プロセス

私が植えて、アポロが水を注ぎました。しかし、成長させたのは神です。
ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。
コリント人への手紙 第一 3章 6～7 節

宣教は、それに長く、深く関わるというコミットメント（献身）のもと、その地域や人々を自分自身の心の中に受け入れる所から始まります。効果的な宣教には、長い時間と多くの祈り、そして何よりも一致と連携が必要です。

そのために、私たちは「戦略的宣教プロセス」という枠組みを共有し、キリストのからだとして、どのようにしたらより良い連携ができるかを考えるきっかけとしていきたいと思います。下記の点に留意しつつ、ともに主のみこころを求めていきましょう。

- 神様は、宣教のために、みこころにしたがって志を与えてくださる。
- それぞれの働きは、キリストのからだを建て上げるためになくはならないものである。
- 宣教にはプロセス（段階）があり、祈り、協力し、連携しあうことで機能し、実現する。
- 「見返りなしに神の愛を実践する」ことと、「福音により救いに導く」ことと、「神の愛を体験できる共同体を建て上げる」ことのすべてが大切である。



1 祈り

どのような働きも、その最初のステップは常に祈ることです。私たちが御心を求めて祈る時、主は語ってくださいます。私たちは、いつも主の前にへりくだって祈り、主の御声に敏感である必要があります。

2 リサーチ

「この地域にはどんな痛みや苦しみがあるのか、どんなニーズがあるのか」ということを、実際に調査し、主のみこころを求めます。地域の方々と直接話をすることも出来ますし、さまざまな自治体を実施した調査など、開示されている情報を収集することも出来ます。

3 地域と幅広く深い信頼関係を築く

幅広く深い信頼関係は、一朝一夕に築き上げられるものではありません。それぞれが違わされた場において、キリストの姿にならい、謙遜かつ従順に、見返りを求めずに「神の愛を実践する」ことを通して築き上げられていくものです。

4 ロールモデル

主イエスにある私たちの生き様を通して、クリスチャンとしての模範を示す事です。真の模範とは、何か立派なことをして誇るのではなく、むしろ自分の弱さを認め、主の前にへりくだって歩む姿を通して、キリストの姿を指し示すことに他なりません。

5 福音の提示

イエス様はどのような方なのか、キリスト教とは何なのか、私たちはどのようなことを信じているのかという基本的なことを伝えられる場を持つということです。神様のことが知りたいと思った時に、適切にそれを教える事ができる方法を私たちは用意する必要があります。

6 決心の機会を与える

これまでのステップが適切に導かれて来たとするなら、時が満ちた時に、ふさわしく神様に自分の決心を応答する機会が与えられる必要があります。そのために、私たちは十字架の言葉を語り、適切に応答を導く事ができないといけません。

7 神を礼拝する場へ迎え入れる

教会は「コイノニア」、イエスのいのちを分かち合う共同体です。イエス・キリストを信じられた者は、礼拝共同体につながり、神を愛し、隣人を愛することを学んでいかなければなりません。そのためにも主日礼拝と牧会ファミリーの充実が求められます。

8 使命の発見

神様は、私たち一人一人を遣わし、宣教の働きを託し、その人ならではの計画を持っておられます。教会は、ともに祈り、励まし合いながら、お互いが自分の使命を見出していく事が出来るように助けていく必要があります。

1 宣教についての応答

主が今年教会に示してくださったテーマ「宣教」について、主から語られていること、示されていることなどがありましたらお書きください。特にミッション 3000、10×10に関連して、神様が個人的にどの様なみこころを示してくださっているのか、志が与えられるように祈りつつ取り組んでみましょう。

1. 世界や地域の問題について、あなたが特に心を痛めていてとりなして祈るように主からの迫りを受けていることはありますか。

2. 神の国を広げるために、主があなたを遣わしておられるところはどこでしょうか。具体的に思い描いて書き込んでみましょう。

- ・ 家族
- ・ 職場
- ・ 学校
- ・ 友人関係
- ・ 趣味の交わり
- ・ 教会の奉仕
- ・ その他

3. 現在自分が関わっている働きが、戦略的宣教プロセスの中で実を結んでいくために、どんな手助けや連携があれば良いと思いますか。

4. また、戦略的宣教プロセスを機能させていくために、自分には何が貢献できるでしょうか。

5. 十字架を宣べ伝えるために、どのような取り組みが必要と感じておられますか？

(例えば)

- ・ 具体的な訓練
- ・ トラクト
- ・ メッセージ動画や CD ・ 証し
- ・ そのほか (具体的に)

6. 神の国を広げ、十字架を宣べ伝えるために、主があなたに託してくださっているものはなんですか。

- ・ 賜物
- ・ 個性・性格
- ・ 主がくださった思い
- ・ ビジョン
- ・ 召命のみことば
- ・ 経験
- ・ 能力や資格

7. ミッション 3000、10x10 実現のために、個人的な応答として特別に示されていることはありますか？

2 礼拝奉仕についての応答

私たちの生活の中心は礼拝です。私たち自身が真の礼拝者となるとともに、礼拝の場がさらに整えられていくように、仕えさせて頂きましょう。コロナ禍で、オンライン礼拝のための新しい奉仕や、自宅で出来る奉仕も広がっています。今ある働きをリストアップしますので、神様が、あなたの賜物、思いをどのように生かしてくださるのか、思い巡らしつつ応答しましょう。

1. ウェルカムグループ

駐車場 送迎（第一、第二、第三） 受付 案内 通訳
新来者歓迎（プレゼント準備） 献金 配餐 聖餐（準備、片付け）
洗礼式準備 フォローの手紙発送

2. プレイヤーグループ

礼拝の背後で祈る（祈祷室、自宅）
礼拝のために礼拝の始まる前の時間祈る（会堂、自宅）
礼拝の祝福のために、礼拝勝利祈祷会に参加して祈る
その他、礼拝のためにとりなしの祈りを捧げます。

3. ワーシップグループ

讃美 奏楽

4. ワーシップメディアグループ

音響 映像（TD、VE、CAM） パワーポイント操作
写真・ビデオ撮影

5. その他礼拝の準備に関わる奉仕

椅子並べと祈り 証し集作成（印刷・製本） 楽曲アレンジ
報告映像制作 広報・クリエイティブ
装飾、フラワーアレンジ、生け花 手作りのプレゼント・カード等作成
CD/DVD 作成 字幕作成・文字起こし
会堂の掃除 園芸

6. ジョイジョイチャペル（小学生以下対象の礼拝）

7. ユース礼拝（中高生対象の礼拝）

8. NEXT 礼拝（若者対象の礼拝）

3

教会の働きを支える奉仕についての応答

教会が、神のみこころに従って機能していくために、背後で様々な形で教会の働きを支える奉仕があります。それぞれの働きに深く関わることを通して、神様がどの様にみわざをなしておられるのか知るチャンスです。社会での経験が生かされる分野もたくさんあります。神様があなたに思いを与えてくださっている所はありますか？

1. 礼拝を企画・運営する奉仕（礼拝部）

- ・ 主日礼拝
- ・ イベント礼拝（メモリアル礼拝、イースター礼拝、クリスマス礼拝など）

2. 牧会ファミリーを支える奉仕（牧会ファミリー部）

3. 学びのテキストや教育体系を整える奉仕（牧会ファミリー部／教育部）

4. 宣教の働きを支える奉仕（宣教部）

5. 教会の働き全般を支える奉仕（総務部）

- ・ 受付事務
- ・ 補修管理
- ・ 結婚式／葬儀

6. 教会の働きを祈りで支える奉仕（祈禱部）

7. インターネットを用いた宣教を整える奉仕（ネット宣教委員会）

4

献身についての応答

神様に仕えるために、より一歩進んで自分自身をささげる思いが与えられた方は、神様に対してその応答をしてください。MDC（ミッション 3000 弟子訓練センター）は、ミッション 3000 のビジョンのために献身して仕えるための、教会独自の弟子訓練コースです。また、新規に牧会ファミリーを立ち上げたい方もここで応答してください。

1. 新たにファミリー牧者として立ち上がりたい

2. MDC にて訓練を受けたい

3. その他、献身について示されていることがある



本郷台キリスト教会

〒244-0842 横浜市栄区飯島町 2441-10 | TEL: 045-894-3311 | FAX: 045-894-2121
hongodai@church.email.ne.jp | <https://www.hongodai.org>

Name